

業 務 状 況 の 公 表

鹿屋市告示第366号

鹿屋市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例第8条の規定に基づき
令和7年3月31日現在の鹿屋市下水道事業の業務状況を次のとおり公表する。

令和7年6月1日

鹿屋市長 中西 茂

目 次

1	事業の概要	1
2	業務量	1
3	経理の状況	2
4	企業債の状況	2
5	令和6年度鹿屋市下水道事業貸借対照表の状況	3
6	令和7年度鹿屋市下水道事業当初予算の概要	5

令和6年度 鹿屋市下水道事業下半期業務状況説明書

1 事業の概要

本年度は、汚水整備事業について、鹿屋市公共下水道事業計画に基づき、下水道未普及地域の污水管渠整備を実施した。また、雨水事業について、鹿屋市総合雨水排水対策事業計画に基づき、雨水管渠整備等を実施し、計画的な整備及び施設の維持管理に努めた。

2 業務量

区 分 \ 年 度 別	令和6年度 下 半 期	令和6年度 上 半 期	増 減	令和6年度末 現 在
処 理 件 数 （ 件 ）	28,955	28,624	331	57,579
総 処 理 水 量 （ m ³ ）	1,034,419	1,057,651	△ 23,232	2,092,070
1 日 平 均 処 理 水 量 （ m ³ ）	5,684	5,780	△ 96	5,731
年 間 有 収 水 量 （ m ³ ）	966,757	947,654	19,103	1,914,411
有 収 率 （ % ）	93.46	89.60	3.86	91.51
1 日 平 均 有 収 水 量 （ m ³ ）	5,312	5,178	134	5,245

※ 普及率及び有収率の増減の単位はポイントである。

3 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出（税込）

（単位：円）

	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期			
収 入	下水道事業収益	943,112,000	361,202,370	576,161,870	937,364,240	0	△ 5,747,760
	営 業 収 益	299,477,000	132,026,628	168,642,602	300,669,230	0	1,192,230
	営 業 外 収 益	643,634,000	229,175,742	407,197,729	636,373,471	0	△ 7,260,529
	特 別 利 益	1,000	0	321,539	321,539	0	320,539
	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	不用額
			下半期	上半期			
支 出	下水道事業費用	870,584,000	706,325,082	128,242,115	834,567,197	0	36,016,803
	営 業 費 用	798,000,000	674,493,658	95,444,155	769,937,813	0	28,062,187
	営 業 外 費 用	69,583,000	31,831,424	32,797,575	64,628,999	0	4,954,001
	特 別 損 失	1,000	0	385	385	0	615
	予 備 費	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000

(2) 資本的収入及び支出（税込）

（単位：円）

	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	予算に対し 増 減 額
			下半期	上半期			
収 入	資 本 的 収 入	403,218,000	106,812,000	179,200,910	286,012,910	116,300,000	△ 117,205,090
	企 業 債	223,500,000	146,100,000	0	146,100,000	66,900,000	△ 77,400,000
	補 助 金	165,843,000	△ 39,400,000	165,243,000	125,843,000	49,400,000	△ 40,000,000
	分 担 金 及 び 負 担 金	13,816,000	112,000	13,892,920	14,004,920	0	188,920
	固 定 資 産 売 却 代 金	59,000	0	64,990	64,990	0	5,990
	区 分	現計予算額	執行額		決算額	繰越額	不用額
			下半期	上半期			
支 出	資 本 的 支 出	749,079,000	403,923,854	184,191,717	588,115,571	124,720,000	36,243,429
	建 設 改 良 費	411,007,000	232,626,799	17,418,676	250,045,475	124,720,000	36,241,525
	企業債償還金	338,072,000	171,297,055	166,773,041	338,070,096	0	1,904

4 企業債の状況

（単位：円）

前年度末残高	本年度借入額	下半期償還高	上半期償還高	本年度末残高
4,443,883,120	146,100,000	171,297,055	166,773,041	4,251,913,024

5 令和6年度鹿屋市下水道事業貸借対照表 (消費税抜)

(令和7年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1)有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		506,357,251	
ロ 建 物	379,831,302		
減価償却累計額	<u>△ 95,068,276</u>	284,763,026	
ハ 構 築 物	13,370,786,733		
減価償却累計額	<u>△ 1,996,492,739</u>	11,374,293,994	
ニ 機 械 及 び 装 置	1,313,139,884		
減価償却累計額	<u>△ 505,047,393</u>	808,092,491	
ホ 車 両 運 搬 具	65,714		
減価償却累計額	<u>△ 62,427</u>	3,287	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	5,672,593		
減価償却累計額	<u>△ 2,619,495</u>	3,053,098	
ト 建 設 仮 勘 定		<u>39,801,685</u>	
有形固定資産合計		13,016,364,832	
固 定 資 産 合 計			13,016,364,832
2 流 動 資 産			
(1)現 金 預 金		438,624,836	
(2)未 収 金	53,065,542		
未収金貸倒引当金	<u>△ 901,933</u>	52,163,609	
(3)そ の 他 流 動 資 産		<u>240,000</u>	
流 動 資 産 合 計			491,028,445
資 産 合 計			<u><u>13,507,393,277</u></u>

負 債 の 部

(単位：円)

3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費財源に 充てるための企業債		3,926,929,151	
(4)	引 当 金			
イ	退職給付引当金			
	固定負債合計			3,926,929,151
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債			
イ	建設改良費財源に 充てるための企業債		324,983,873	
(2)	未 払 金		30,890,237	
(3)	引 当 金			
ロ	賞与引当金	5,388,609		
ハ	法定福利費引当金	1,098,254		
	引当金合計		6,486,863	
(4)	その他流動負債		490,130	
	流動負債合計			362,851,103
5	繰 延 収 益			
(1)	長期前受金		6,685,497,448	
(2)	長期前受金収益化累計額		△ 1,158,581,255	
	繰延収益合計			5,526,916,193
	負債合計			9,816,696,447

資 本 の 部

6	資 本 金			3,009,904,933
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
イ	受贈財産評価額	503,168,251		
ロ	補助金(国・県・市)	1,704,586		
	資本剰余金合計		504,872,837	
(2)	利 益 剰 余 金			
イ	減 債 積 立 金	392,001		
ロ	建設改良積立金	0		
イ	当年度未処分利益剰余金	175,527,059		
	利益剰余金合計		175,919,060	
	剰 余 金 合 計			680,791,897
	資 本 合 計			3,690,696,830
	負債資本合計			13,507,393,277

6 令和7年度鹿屋市下水道事業当初予算の概要

(1) 経営方針

人口減少や施設の老朽化による更新費用増加など、下水道事業の経営環境は厳しい状況が続いている。将来にわたって安定的な下水道サービスの提供を維持していくため、令和2年度に策定した経営戦略に基づき、計画的かつ合理的な経営を行うことを基本とした予算編成を行う。

(2) 業務の予定量

① 接続人口	15,100 人
② 年間総処理水量	2,011,000 m ³
③ 1日平均均処理水量	5,500 m ³
④ 主要な建設改良事業	265,510 千円

(3) 主な事業

① 汚水整備事業

鹿屋市公共下水道事業計画（第8期）に基づき、汚水整備事業を行う。計画区域内における未整備地区の汚水管渠整備を計画的に行い、生活環境の改善を図る。

② 雨水整備事業

鹿屋市総合雨水排水対策事業計画（2期計画）に基づき、王子札元地区の道路冠水解消に向けて、雨水管渠の整備を行う。

③ 処理場再構築事業

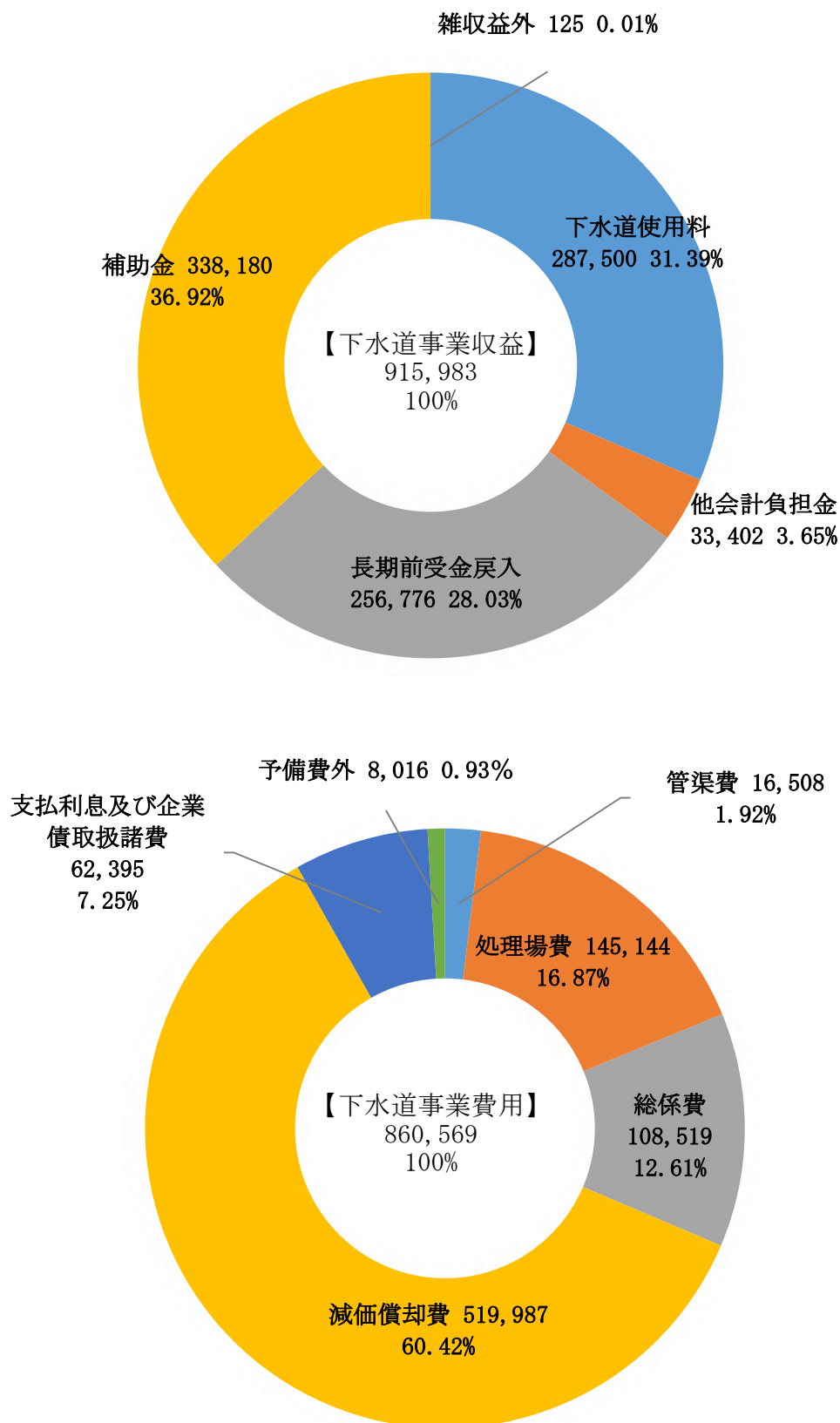
第1期ストックマネジメント計画（R4～R8）に基づき、下水処理センターの設備（次亜塩素タンク）の改修を行い、持続可能な施設の維持を図る。

④ 耐震化対策関連事業

重要な幹線、避難所等から下水処理場を結ぶ管路の耐震診断を実施し、今後のロードマップを作成することで地震対策を図る。

(4) 収益的收入及び支出

(単位：千円)



(5) 資本的收入及び支出

(単位：千円)

